

横浜市立市民病院再整備工事 工事説明会 議事概要

第1回

日 時：平成29年8月4日（金）19：00～20：30

会 場：神奈川県立スポーツ会館 A会議室（来場者14人）

説明者：横浜市医療局病院経営本部再整備課

（株）佐藤総合計画、戸田・松尾・馬淵建設共同企業体

丸電工・大三・丸子建設共同企業体、西原衛生・菱和設備建設共同企業体

東京ガスエンジニアリングソリューションズ（株）

【主なご意見・ご要望等】

（○：ご意見・ご質問 ■横浜市からの説明 ◆施工者からの説明）

- 大型工事車両の定義について説明してほしい。
- ◆ 大型工事車両は4t車以上としている。

- 騒音関係の数値を具体的に示してほしい。
- ◆ 騒音振動規制よりも厳しい数値（騒音：80デシベル以下・振動70デシベル以下）にて管理する。騒音・振動計を設置する。

- Jリーグ開催の日は2時間以上前から混むのではないか。
- ◆ 5月に実施した調査で2時間と判断しているが、渋滞が発生するようであれば、状況を見て搬入車両の規制等により対応したい。

- バス道路は自動車教習所の教習道路になっており、3～4台つらなって渋滞を起こすことがあるが、それは考慮しているのか。
- ◆ 各ゲート、三ツ沢の交差点が見える位置に誘導員を配置し、現場から出る車を規制する。その中で教習所の車が来る時間帯については、誘導員へ指導し、対応する。

- 所轄警察との協議というのは、道路使用許可をとり、道路に車を止めるということなのか。
- ◆ 道路使用が必要な工事が発生する場合がありますので、時間帯等を考慮し事前にお知らせする。

- 現場事務所の場所を変更できないか。
- ◆ 敷地内の安全・建物の品質を考慮すると、現行案で対応させていただきたい。近隣側

の窓は法律の範囲内で窓を減らし、見た目も良いものを設置する。

- パークスクエアの建替工事と期間が重なっているため、どちらが原因かわからない状況になりそうだが、一緒に工事説明会を開催するなどの対応はできないか。
- ◆ すでに先方とは打合せを行っている。誘導員同士の連絡体制がうまく取れるようにしたり、交差点で渋滞を起こさないよう規制していこうと考えている。騒音・振動についてのことも含め、今後も調整をしていく。

- 工程に沿って、作業員の人数が最高で何人になるのか知りたい。
- ◆ ピーク時には1,000人くらいになる。パークスクエアも含めると平成30年末あたりがピークになるかと思われる。売店を設けたりし、作業員が極力外へ出ないようにする。

- 教習車は夕方が多く、また、Jリーグの開催日は横断歩道を大量の人が渡るため、渋滞が起きるが、これらと作業員の通勤車両が重なるのではないか。
- ◆ 教習所には後日説明に行き、しっかりと確認する。Jリーグに関しては、渋滞に影響が出るような場合には、作業終了時間の見直しを行う。

- 杭はどのような杭か。
- ◆ 現場造成杭である。地中に叩いて打込む工法ではないが、地中を掘るため、固い地盤に差し掛かった際に音・振動が発生することがある。

- 解体工事の際、騒音振動計をつけていたが結果を知らせてほしい。
- 施工者の清水建設へ伝える。

- 宮ヶ谷バス停を移動するとのことだが、病院から出てくる車と重なるのではないか。
- バスベイを設け、道路を拡幅する。そのため、停車するバス以外は通常通り車線を通行できるので、渋滞は起きないとする。

- 資料にある電波障害について説明してほしい。
- テレビの映りが悪くなる場合がある。工事の施工・建物が原因の電波障害は横浜市が対応するため、障害が出たら連絡してほしい。

- 解体工事の時の振動がひどかったが、今回はどうか。
- 解体とは違いそれほどではないと考えている。騒音振動計にて管理する。何かあった際には、意見箱や横浜市へ意見を伝えていただきたい。

- 解体工事の事前家屋調査はどこまでの範囲で行ったのか。自分のところには調査の話はなかった。
- 管理棟敷地の西側の戸建住宅を対象に行ったと聞いている。前回調査をしていない方でもご希望があれば対応する。解体工事の事後調査を行った方は、何度も調査をするのは、ご迷惑になると思われるので、事後調査結果を新築工事の事前調査の結果とさせていただきますと考えている。個人情報を受け渡しになるため、個別にご連絡させていただく。
また、解体工事で事前調査をしていないが、壊れた等あれば清水建設もしくは横浜市へご連絡いただきたい。
- 病院完成後のバスルートについて知りたい。
- 市営バス 87 系統が止まる三ツ沢総合グラウンド入口のバス停は廃止し、ロータリーの中に入る。それ以外のバスについては今後の協議となる。
- 資材運搬車両はどのくらいのペースで通行するのか。
- ◆ コンクリート打設時・土を搬出するときにピークになるが、5分に1台くらいのペースでの車両の出入りになると想定している。
- 道路にダンプやミキサー車が並ぶことになるのではないか。
- ◆ 三ツ沢公園前の交差点で、青になる 142 秒の間に停車していた車が何台通過するかという交通量調査を行った。8時付近は渋滞する車があるという結果を踏まえ、7時半～8時半は車両規制を行う。調査結果に基づいていけば良いというつもりはなく、十分に交差点の状況を見ながら敷地内からの車の出を制限する。ミキサー車については、来た車については、敷地内に入れ、生コンプラントとも連絡をとりながら車両を調整する。

第2回

日 時：平成29年8月5日（土）10：00～11：10

会 場：神奈川県立スポーツ会館 A会議室（来場者19人）

説明者：横浜市医療局病院経営本部再整備課

（株）佐藤総合計画、戸田・松尾・馬淵建設共同企業体

九電工・大三・丸子建設共同企業体、西原衛生・菱和設備建設共同企業体

東京ガスエンジニアリングソリューションズ（株）

【主なご意見・ご要望等】

（○：ご意見・ご質問 ■横浜市からの説明 ◆施工者からの説明）

- 既に要望している事項については引き続き検討をお願いしたい。
- 要望いただいている項目について
 - ・病院利用者が宮谷小学校側の通学路（一方通行道路）の利用を避け、浅間下から新横浜通りを利用するよう浅間下の交差点付近等に新病院への案内掲示を設置する件については、既に調整済みである。
 - ・病院西側の一方通行道路の交通安全対策について、住民も一緒に参加の上である程度選択肢がまとまった段階で土木事務所などと協議させてほしいという件については、協議の日程を調整させていただく。なお、当該道路の交通量調査については実施済みである。
 - ・要望を頂いている対策を実施してもなお渋滞が発生する場合には、更なる対策を検討する。
 - ・駐車場入り口付近に誘導員を設置してほしいという件については、設置の方向で検討中である。
 - ・土日の病院駐車場をJリーグなどの観客向けに開放した場合、渋滞となるのではないかという件について、駐車場を観客などに対して開放するかは現在検討中であり、地域のみなさまにご迷惑のかからない形での運用を検討中である。
- 駐車場はどこにあるか。
 - 診療棟の地下2階、管理棟の1階・2階にある。現在の病院が107台分の駐車場があり、混雑時は20台ほど外で止まっているときがある。今のところ、新病院は150台ほどあれば足りると考えており、地下駐車場で約200台あるので問題ないと考えている。
- 三ツ沢公園前の横断歩道がなくなるのは工事中だけか。

- 完成後は完全になくなる。ほかの横断歩道は残るので、一度バス停エリアに渡ってもらう形になる。
- 公園前の横断歩道がなくなることで代替の横断歩道へ観戦者などが大量に押し寄せる可能性がある。交通島経由の経路について周知するなど運営での配慮をお願いしたい。
- 検討する。
- ミキサー車の待機場所はどこか。
- ◆ 道路上では待機させない。来た車は敷地内へ入れる。
- 三ツ沢ハイタウンの敷地内の道を工事車両が通らないよう、三ツ沢ハイタウンの管理組合と打合せをしっかりと行ってほしい。
- 管理組合とは定期的に打合せを行っている。工事車両が通ることがないよう徹底する。
- 道路の電柱はなくなるのか。
- 電柱の場所は変わるが、なくなるはない。
- 電柱があることで景観が悪くなるため、なくしてほしい。
- コストの問題が大きい点や、渡り廊下の箇所等検討が必要となっている。ご意見は受けた上で、今後検討していく。
- 野球場入口付近のトイレは残るのか。
- 当該トイレは廃止し、三ツ沢球技場の入口を挟んで反対側に建設する。
- 病院の雨水、排水はどこを流れるのか。
- 診療棟の雨水は公園内を通り、国道 1 号線方面へ流す計画である。管理棟は公道下を南側方面に流す計画である。
- ヘリポートについて説明をしてほしい。(場所・頻度)
- 三ツ沢公園内の補助競技場がヘリポートとなる。頻度については年に 1 回程度を想定している。
- この工事は今回で完結するのか。今後増築の予定はあるのか。
- 今回の工事はこれで完結する。増築スペースは確保しているが、増築工事などについては時期も含め未定である。

- 作業員の最高時の人数を教えてください。
- ◆ ピークで 1,000 人くらいなる。

- 道路拡幅工事、横断歩道がなくなる時期はいつか。早くに広くなった方がいいと思う。
- ◆ 現在、平成 31 年の後半を計画している。手続きや行政との協議があるため、工事前半は厳しいと考えている。工事の時期・時間帯等は協議し、皆様に連絡させていただく。